

(別紙2-3.)

事業所名: 平戸荘第二グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和 5年 10月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	運営規定は基本的且つ重要な事項を内外に示すものであるが、身体拘束防止に関する事項が記載されていない。明記しておくことが望ましい。身体拘束と虐待委員会の議事録を一緒に記録していたが、明確に分けて記録に残すようにする。	・運営規定に、身体拘束防止、ハラスメント防止について明記する。 ・身体拘束と虐待の委員会を混合せずに、それぞれのテーマについて意識して話し合い、解りやすく分けて記録する。	・令和6年度開始前には新運営規定を作成する。職員全員で周知していく。 ・令和5年11月の委員会から、身体拘束と虐待について、関連していることもあるが、議事録は明確に分けて記録する。	5ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。